

山行報告書

日時	2015年 5月10日(日)		天候	快晴
山名	犬ヶ岳～経読岳			
CL	秋山	参加者	大久保 (総勢2名)	
(コース)	8:45求菩提駐車場9:10・・・10:23林道登山口10:33・・・10:54笈吊峠11:05・・・11:57犬ヶ岳12:24・・・12:55笈吊峠13:05・・・14:09経読岳14:20・・・15:16林道下降点15:25・・・16:05駐車場			
(コメント)	<p>求菩提樹資料館駐車場から登山口へ歩く。いつもは資料館の回りはシャクナゲの花に包まれているらしいが、今年は見られない。犬ヶ岳公共駐車場の横を通りうぐいす谷から登る。林道をしばらく歩くと経読岳と犬ヶ岳の分岐点に着く。そこからは山道で急登になり、登りつめると経読岳と犬ヶ岳の分岐笈吊峠に着く。犬ヶ岳に向かうが、すぐに高さが20m程の笈吊岩がある。岩は混んでいたが、巻き道を通らず挑戦する。鎖がついているので登りやすいと思ったが、靴の底に付着した土が岩に足を置く度に滑り、スリルを味わいながら慎重に登った。大日岳から犬ヶ岳まではシャクナゲの宝庫だが、今年は疎らに咲いている。全く見る事ができないかとも思っていたので、疎らに咲いているシャクナゲを鑑賞できた。頂上付近は登山者で賑わっていた。昼食後は笈吊峠から経読岳に向かう縦走路を歩く。迷い易い箇所には必ず指標があるので殆ど迷う事はない。縦走路は心地良く新緑を楽しみながら歩く事ができた。下山は林道を歩き、うぐいす谷に戻った。</p> <p>今年のシャクナゲは残念だったので、来年を期待したい。(記:○)</p> <p>福岡市内からは多分県内の山で一番時間のかかる登山口の一つであろう求菩提駐車場には既にかなりの車があり、資料館上の駐車場を諦めるが、我々より遅く向かった車は引き返さず、結果としては行けた。資料館周辺の石楠花の開花を楽しみに歩き出すも今年は一輪も見られず、裏年という情報が過る。それでもこの山ではいままで見たことのない人の列で渋滞。笈吊峠の稜線付近で漸く最初の石楠花の開花を観とめホットする。笈吊岩では順番待ちになり、待ちきれず迂回路を行く人の姿も。石楠花のトンネルを期待した稜線はやはり花が少なく、早い春に盛りを過ぎた花も見られた。犬ヶ岳山頂付近は大勢の人が休んでいたが食事後に笈吊峠に戻る際は不思議なことに人影が消えていた。笈吊峠から経読岳へのルートは樺やミズナラの樹が茂る期待通りの歩き易い路。帰路は下降点まで林道を歩き足早に駐車場に戻った。帰りは山越えてない豊前市廻りのルートを試してみたがやはり遠い。(記:秋山)</p>			
費用概算	(交通費:各自)			



↑ 笈吊岩



↑ やや寂しい石楠花のトンネル



↑ 賑わう犬ヶ岳山頂



↑ 経読岳山頂